

ビフィドバクテリウム・アドレセンス由来のスクロースホスホリラーゼ **13A**、組換え体

Cat. No. NATE-1532

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 スクロースホスホリラーゼ (EC. 2.4.1.7) は、スクロースの代謝および他の代謝中間体の調節において重要な酵素です。スクロースホスホリラーゼは、ヘキソシルトランスフェラーゼのクラスに属しています。より具体的には、加水分解ではなくトランスグリコシダーゼ反応を触媒するにもかかわらず、保持型グリコシダーゼファミリーに分類されています。スクロースホスホリラーゼは、スクロースをD-フルクトースと α -D-グルコース-1-リン酸に交換する反応を触媒します。この酵素が二重置換メカニズムによってこの交換を触媒することが、複数の実験で示されています。

別名 スクロースホスホリラーゼ; EC 2.4.1.7; スクロースグルコシルトランスフェラーゼ; 二糖類グルコシルトランスフェラーゼ; スクロース:オルトリン酸 α -D-グルコシルトランスフェラーゼ

製品情報

種	ビフィドバクテリウム・アドレセンス
由来	E. coli
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl ₂ 、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC. 2.4.1.7
CAS登録番号	9074-06-0
分子量	58.2 kDa
純度	>SDS-PAGEによる評価で90%
濃度	1 mg/mL
最適pH	6.5-7.0
最適温度	30 °C
特異性	スクロース; D-およびL-アラビノース、D-およびL-アラビトール、キシリトール

保管・発送情報

保存方法 この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。